

仏事コーディネーター
資格取得者を訪ねて
BUTSUJI-COORDINATOR

…………… 天照堂（大阪府富田林市） ……………

「資格はビジネスに活かされています」

市川 豊氏

天照堂（大阪府富田林市）は、大阪府内の南河内エリアに位置し、今年で創業三十八年になる。今回の取材に御協力頂いた市川豊氏は二代目のオーナーにあたり、後継者として多忙な業務をこなす。同店は豊氏をはじめ、妻の恵子さん、父で初代の幸男氏、母の信江さんの四名で店舗経営にあたっている。高野山大学卒業後、某仏壇店で研修を受け、必要なノウハ



市川 豊氏（天照堂）

ウを学んだ。大学同期生の御寺院様の中には、卒業後も交流を続ける方が数名おり、ビジネス面での依頼を受けることもしばしば。仏事コーディネーターの受験は、第一回（平成十六年）にチャレンジ、すでにID証はゴールドカードに更新され、さらに研修を重ねている。仏事コーディネーター資格の活用では、名刺の印刷、電話帳、駅構内などの宣

伝など多岐に及び、常にお客様へのPRを欠かさない。お客様は市内を中心に、近隣のエリアからも訪れ、仏事相談にも対応。親切丁寧な接客とタイムの細かいアフターフォローは多くのお客様から親しまれている。富田林市は浄土真宗（西・東・興正派）をはじめ、融通念仏宗が多く、融通念仏宗の祀り方を施した仏壇を展示し、お客様のニーズに対応している。全宗協をはじめ、仏壇公正取引協議会に加盟、品質表示、原産国表示のカードを各仏壇に配置し、お客様の安心、信頼の獲得に努めている。同市内は競合店も多く、仏事コーディネーター資格、仏壇公正取引協議会加盟は差別化や集客においてメリットがあり、マーケットの拡大、顧客の創造につながればと豊氏は話す。店内は約百二十坪のスペースがあり、金仏壇（大阪型・京型）、唐木仏壇



唐木仏壇の展示（天照堂）



店舗外観（天照堂）

（上置・別台・台付）、都市型仏壇（上置・台付）を各種展示。最も販売が多いのは唐木仏壇であり、18号〜20号サイズが中心、マンションや洋風住宅の増加もあり、都市型仏壇の需要も増えつつある。店舗の正面玄関には火焔宝珠（寺院建築などの屋根から天に向かって突き出た金属製の部分）の模様が描かれたのれんが掛けられている。このマークが同店のシンボルマークになっており、多くのお客様に認知されている。今後も地域密着型の仏壇仏具店として、仏事コーディネーター資格は、大きな効果をもたらすに違いない。